

新着情報

●2018年度推薦選抜より適性検査が廃止され、面接と調査書のみの選抜に変更された。専門への適性確認は、面接の中で口頭試問により検査される。

高専について

国立高等専門学校(高専)は、科学技術の進歩に対応できる中核的技術者養成を目的に設置された国立の高等教育機関。5年間一貫の実践教育により、大学工学部と同等レベルの「世界に通用する技術・理論」を学ぶ。本科卒業後は、就職あるいは進学(専攻科への進学、大学3年時への編入)する。

入試結果

◆機械工学科

	募集定員	特別推薦入試			一般推薦入試			一般入試			入学者数
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	
2019年度	40名	5名	5名	1.0倍	54名	18名	3.0倍	54名	20名	2.7倍	42名
2020年度	40名	2名	2名	1.0倍	30名	19名	1.6倍	26名	19名	1.4倍	40名
2021年度	40名	5名	5名	1.0倍	40名	17名	2.4倍	38名	21名	1.8倍	43名

◆電気情報工学科

	募集定員	特別推薦入試			一般推薦入試			一般入試			入学者数
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	
2019年度	40名	3名	3名	1.0倍	41名	18名	2.3倍	40名	22名	1.8倍	43名
2020年度	40名	5名	5名	1.0倍	60名	17名	3.5倍	69名	20名	3.5倍	40名
2021年度	40名	6名	6名	1.0倍	45名	16名	2.8倍	43名	20名	2.2倍	39名

◆環境都市工学科

	募集定員	特別推薦入試			一般推薦入試			一般入試			入学者数
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	
2019年度	40名	2名	2名	1.0倍	40名	20名	2.0倍	32名	21名	1.5倍	43名
2020年度	40名	4名	4名	1.0倍	24名	17名	1.4倍	22名	23名	1.0倍	42名
2021年度	40名	2名	2名	1.0倍	30名	19名	1.6倍	33名	22名	1.5倍	43名

◆建築学科

	募集定員	特別推薦入試			一般推薦入試			一般入試			入学者数
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	
2019年度	40名	3名	3名	1.0倍	37名	19名	1.9倍	25名	18名	1.4倍	40名
2020年度	40名	10名	10名	1.0倍	51名	13名	3.9倍	47名	19名	2.5倍	40名
2021年度	40名	13名	13名	1.0倍	43名	11名	3.9倍	37名	18名	2.1倍	41名

2022年度募集要項

※学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染し、又はその疑いがあり、受験することができなかった場合、追試験検査を実施

◆機械工学科・電気情報工学科・環境都市工学科・建築学科

一般推薦 <試験日> 1月15日(土)
 <合格発表> 1月21日(金)
 <追試験検査日> 1月29日(土)
 <追試験検査合格発表> 2月4日(金)
 <試験科目> 面接(個人面接)
 <配点> 調査書270点、面接135点の合計405点満点とする

特別推薦 <試験日> 1月15日(土)
 <合格発表> 1月21日(金)
 <追試験検査日> 1月29日(土)
 <追試験検査合格発表> 2月4日(金)
 <試験科目> 面接(個人面接)

学力 <試験日> 2月13日(日)
 <合格発表> 2月18日(金)
 <追試験検査日> 2月27日(日)
 <追試験検査合格発表> 3月4日(金)
 <試験科目> 英語・数学・国語・理科・社会
 <時間> 各50分
 <配点> 学力試験500点(100点×5教科)、調査書405点、合計905点満点とする

帰国子女 <試験日> 2月13日(日)
 <合格発表> 2月18日(金)
 <追試験検査日> 2月27日(日)
 <追試験検査合格発表> 3月4日(金)
 <試験科目> 英語・数学・国語・理科・面接(個人面接)
 <時間> 各50分
 <配点> 学力試験400点(100点×4教科)、面接100点の合計500点満点とする
 ※本校所定の調査書が提出された場合は学力試験、面接及び調査書の総合判定によって行う

学校情報

●「特別推薦」の出願資格について

□令和4年3月に中学校卒業見込みの者、義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は令和4年3月までに文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、一般推薦出願資格を満たした上で、さらに次の①及び②両方の条件を満たし、在籍中学校長の推薦を受けた者となります。

①第1学年から第3学年までの9教科の学業成績の総計が5段階評価で114以上(9教科の平均が4.2以上)の者

②以下のいずれかに該当する優れた成績を収め、本校入学後も引き続き努力を続ける意志のある者(ただし、イの資格試験を除き、第2学年及び第3学年の活動を対象とする)

ア 国、地方公共団体、又は広く知られた公的な団体が主催する都道府県以上の科学技術系の大会、コンテストにおいて、優れた成績を残した者

イ 実用英語技能検定2級以上、実用数学技能検定2級以上、理科検定2級以上、基本情報技術者試験以上の何れかに合格している者

ウ 学校の体育系クラブ活動において、団体競技では都道府県大会8位以内、個人競技では都道府県大会16位以内で、該当する大会の出場チーム数・選手数の上位50%以内の成績を残した者

エ 学校の文化系クラブ活動において、都道府県以上の水準の大会で優れた成績を残した者

オ 県選抜メンバーあるいはそれに相当するメンバー(都道府県予選を勝ち抜き、さらにその上位の大会に出場した者)に選ばれた者

●「一般推薦」の出願資格について

□令和4年3月に中学校卒業見込みの者、義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は令和4年3月までに文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、次の条件を満たし、在籍中学校長の推薦を受けた者とする

- (1) 当該学科を志望する動機・理由が明確、適切であること。
- (2) 当該学科に対する適性、興味、関心及び学習意欲を有すること。
- (3) 学習成績が優秀であり、調査書の各記録が良好であること。
- (4) 合格した場合、入学を確約できること。

●「帰国子女特別選抜」の出願資格について

□日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ており、海外在住期間が継続して2年以上あり、令和2年3月以降に帰国した者で次のいずれかに該当する者とする

- (1) 中学校又は義務教育学校を卒業した者(令和4年3月卒業見込みの者を含む)
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者(令和4年3月修了見込みの者を含む)
- (3) 外国において学校教育における9年の課程を修了した者又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該過程を修了した者(令和4年3月までに修了見込みの者を含む)
- (4) その他、本校において中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

●推薦入試について

□入学定員の50%程度を基準に、合格の場合には入学が原則。

●学力入試について

□推薦との同時出願も可能で推薦入試受験者は一般入試の受験料が不要。各教科いずれかの得点とその教科の平均点の60%に到達しない場合は原則不合格となる。

※学力検査は、全ての教科をマークシート方式で行います。黒鉛筆(HB)を持参してください。

●学科について

□「ものづくり現場の技能」と「研究開発に必要な理論」とを結びつける中核技術者の育成を目指し、4つの学科に分かれる。

□<機械工学科>

メカトロニクスやCAD等中心にあらゆる機械分野の設計及び製作に必要な知識を身に付ける。

□<電気情報工学科>

発電や高性能電池、モーターなどの電気工学分野と、マイコンやネットワークなど情報通信分野の両方の知識を身に付け、どんな産業界においても技術者として対応出来る力を身に付ける。

□<環境都市工学科>

環境との調和も図った社会基盤施設の計画・設計・建設・管理にいたる専門知識と最新技術を学ぶ。具体的には、橋、トンネル、道路、鉄道、公園、上下水道などの社会基盤の整備技術、そして環境保全技術やバイオテクノロジーについて学ぶことができる。

□<建築学科>

快適で環境に配慮した「生活空間」の創造を目指し、造形や設計製図などの基礎から建築設計や建築構造、建築環境に関する科目まで効率よく学ぶことができる。CAD、CG、3Dプリンター、レーザー加工機などを使った実習も数多くある。

●指導科目について

□5年間一貫教育においてまず全学科共通の一般教養科目を習得し、学年が進むにつれて徐々に専門科目の授業を多く履修するようになる。4、5年生では選択科目を設け、現代社会の動向に対応した科目や学生自身の志向に応じた科目が選択できる。

●資格・検定について

□在学中または卒業後一定期間の実務経験を積むことで各種国家試験の受験資格が得られる。

□<機械工学科>

工業英語検定試験、機械設計技術者試験(3級)、技術者試験(3級)、乙種危険物取扱者試験、ボイラー技士(2級)試験、基本情報技術者試験

□<電気情報工学科>

電気主任技術者(一種、二種、三種)、応用情報技術者、基本情報技術者、陸上特殊無線技士(一級、二級、三級)、デジタル技術検定(1級から4級)、電気工事士(二種)

□<環境都市工学科>

測量士、測量士補、土木施工管理技士、環境計量士、公害防止管理者、火災類取扱保安責任者試験、技術士、技術士補

□<建築学科>

建築士(1級、2級)、木造建築士、インテリアプランナー、一級建築施工管理技師、建築設備士、技術士、インテリアコーディネーター、宅地建物取引主任者、土地家屋調査士、マンション管理士

●主な就職先について

□<機械工学科>

マツダ(株) / 千代田化工建設(株) / キャノン(株) / 旭化成(株) / リョービ(株) / J F E スチール(株) / J R 西日本(株) / 中国電力(株)

□<電気情報工学科>

中国電力(株) / 東京電力(株) / 東京ガス(株) / J R 東海(株) / マツダ(株) / パナソニック(株) / キャノン(株) / ANA(株)

□<環境都市工学科>

五洋建設(株) / 前田道路(株) / (株)横河ブリッジ / 中国電力(株) / 関西電力(株) / 大阪ガス(株) / 国土交通省 / 広島市 / 福山市

□<建築学科>

(株)竹中工務店 / (株)大林組 / 大和ハウス工業(株) / 三菱地所コミュニティ / JR西日本(株) / JR九州(株) / 中国電力(株) / 三越伊勢丹プロパティ・デザイン

●専攻科からの大学院への進学について

□筑波大院 / 東京工業大院 / 長岡技術科学大院 / 豊橋技術科学大院 / 大阪大院 / 神戸大院 / 奈良先端大院 / 岡山大院 / 広島大院 / 愛媛大院 / 九州大院 / 九州工業大院 / 京都府立大院 / 早稲田大院 / 青山学院大院 他

●設備について

□校内は広く実験・実習設備、情報・パソコンルーム・スポーツ施設等充実している。

●その他

□公開講座やアガデミア等地域と密着した教育を提供している。

□広島大学と教育協定を結びインターンシップなどを実施している。

□2年次に海外修学旅行を実施している。

クラブ活動

- 体育系 アーチェリー部／剣道部／硬式野球部／サッカー部／柔道部／ソフトテニス部／ソフトボール部／卓球部／テニス部／バドミントン部／バスケットボール部／バレー部／ハンドボール部／ラグビー部／陸上競技部／水泳部
- 文化系 演劇部／軽音楽部／吹奏楽部／ダンス部／ロボット制作部／ワンダーフォーゲル部／ICT科学部
- 同好会 将棋同好会／書道同好会／ピアノ同好会／写真同好会／建築デザイン同好会／自動車同好会／茶華道同好会／文芸同好会／理化学研究同好会／フォークソング同好会／空手道同好会／国際交流同好会
- その他 インターアクトクラブ／人権問題研究会

進路実績

大学の合格実績については、3年時編入学生の合計人数。専攻科は本校専攻科進学。

	難関国立大	広島大	専攻科	国公立合計	早慶上理	明青立法中	関関同立	私大合計	短大	専門学校	就職
2019年度	4名	—	35名	52名	—	—	—	0名	—	—	104名
2020年度	7名	2名	28名	60名	—	—	—	0名	—	—	105名
2021年度	6名	5名	36名	63名	—	—	—	2名	—	1名	86名

